

歴史古街道団 ガイドリーダーと行く史跡探索！

ガイド：富田昭夫 Tel：080-6754-1800

標高 50m上の 善福寺池、三宝池と古代東海道

■日 時：2016年5月14日(土)10:00集合

■集 合：西武池袋線「石神井公園駅」改札口前

■解 散：八幡宮裏バス停解散（JR荻窪行き）

■参加費（資料代、保険料含む）：一般700円/1人

団員500円（団員家族は2人で700円）

＜参加事項＞

- ・小雨決行
（問合せ7:30まで）
- ・事前申込不要。
当日現地受付。
- ・飲み物、敷物、雨具
等は各自持参。

武蔵野台地の標高 50mの等高線上には弁財天がまつられる武蔵野3池といわれる井の頭池、善福寺池、三宝寺池があり湧水が源になって、川が東側の部分の台地を解析している。標高 50 mラインは多摩川が奥多摩の山中から出て、青梅を扇頂とする扇状地の先端部分に当たるといふ地形上の特徴を持っている。3池とも、池畔周辺および流れ出る川沿いには旧石器から縄文の遺跡が発見され大昔から人が住んでいた。

一方、奈良時代には乗瀨駅を通過する官道（古東海道）は武蔵野台地を横切って豊島へ向かっていたが、どこを通過していたかは様々な説があり定説がない。このたび新たな論文の発表があり、ルートについて推定を試みた。

今回はこの3池のうち三宝寺池と善福寺池の湧水探索およびその周辺の史跡である豊島氏ゆかりの石神井城跡、練馬区の歴史を紹介する“ふるさと文化館”や、井草八幡宮などを訪ねる。途中、推定した古東海道のルートの場所を紹介し、武蔵野台地の川と歴史を考える。



西武池袋線「石神井公園駅」～禅定院～池淵遺跡～ふるさと文化館～石神井城跡～三宝寺池～氷川神社～千川上水と青梅街道交差点～稲荷神社～善福寺池～井草八幡宮～切通公園～八幡宮裏バス停（JR荻窪行）解散 *昼食は上石神井駅周辺の飲食店で自由昼食とします。

*都合により変更の場合あり。



善福寺池



歴史古街道団

本部：東京都多摩市 <http://rekkodan.a.la9.jp/>